

定員
50名

受講料
1,000円

Aコース[発展編]

オンライン開講

シンク・ソースバランスをトマト生育モデルから考える

zoomを使用したリアルタイム講義で
どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！
※録画した物を後日オンデマンドで聴講可能(参加登録者限定・期間限定。申込期間内に受付された方のみ対応。)

【主 催】一般社団法人日本施設園芸協会

【事務局】愛媛大学先端農業R&Dセンター

【概 要】温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識（環境要因とその調節、植物の環境応答）、植物の生育状態の把握方法（手計測から植物診断ロボットまで）、コンピュータやセンサーを用いた情報化、食品の安全安心などについて、愛媛大学先端農業R&Dセンターの教員が一般の方々を対象に分かりやすく説明します。Aコース発展編では、Aコース基礎編では取り扱わない発展的な内容についても講義を行います。



2025.12/22[月]16:00～17:15
(受付開始15:50～)

シンク・ソースバランスを トマト生育モデルから考える

高山 弘太郎（豊橋技術科学大学、愛媛大学）
藤内 直道（愛媛大学）

植物個体群の光合成（ソース）と成長（シンク）のバランスは、植物生育の安定化あるいは収量・品質の向上にとって重要です。ソースとシンクを構成する要素と、要素間の関係を知っておけば、植物生育を概算することができますし、その計算を高精度化するための計測の重要性に気づくことができます。本講義では、トマトを例に、植物個体群の生育モデルの説明を通して、目に見えづらいシンク・ソースバランスを把握し調節する方法について考えます。

zoomを初めてご利用になる方へ

ネットワーク環境によりzoomへ接続できない場合がございます。zoomオフィシャルサイトにて無料で接続テストをお試しいただけます。ご受講までに接続テスト（動作確認）をしていただく事を強くおすすめいたします。
<https://zoom.us/test>

申込方法 締切：12/19(金)正午

・参加申込フォームより、お申し込みください。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付いたします。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡をいたします。

・オンデマンド配信ではGoogleのサービスを利用いたします。オンデマンド配信を希望される場合は申込み時にGoogleアカウントが必要となります。

ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

参加申込みフォーム

<https://forms.office.com/r/aVcgRsxaZ0>



《問い合わせ》

愛媛大学先端農業R&Dセンター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9901)

事務担当：渡邊・間宮 E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp